

平成16年4月9日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長
河野 登

歯の再生医療に関する共同研究や歯科医療機器の
開発を行う大学発ベンチャー企業の設立について
—社長には本学大学院生が就任—

このたび、本学大学院医歯薬学総合研究科の大学院生が、歯の再生医療に関する共同研究や歯科医療機器の開発などを行う大学発ベンチャー企業「有限会社スリー ブラケッツ」を3月30日に設立しました。

本学大学院医歯薬学総合研究科では、歯科矯正学研究室のメンバーを中心に、平成13年頃から、経済産業省の地域新生コンソーシアム研究開発事業や財団法人ひろしま産業振興機構ヤングベンチャーチャレンジ事業などの支援を受けて、歯科医療や組織再生医療に関する研究開発を進めており、これまで8件の特許が認められています。また、この研究開発については、学生による新事業の提案コンペなどでも表彰されており、今回、これらの成果を基に会社を設立したものです。

つきましては、会社設立に関して、下記のとおり記者会見を行いますのでお知らせします。

記

日時 平成16年4月14日(水)14時～

場所 広島大学歯学部大会議室

出席者 丹根 一夫 大学院医歯薬学総合研究科教授(前歯学部長)

釜田 寛子 大学院医歯薬学総合研究科大学院生

【お問い合わせ先】

広島大学大学院医歯薬学総合研究科
教授 丹根 一夫

TEL:(082)257-5685

(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 2枚(本票含む)]

・[有限会社スリーブブラケットの概要](#)

「有限会社スリーブラケッツ」の概要

代表取締役社長	釜田寛子	(大学院医歯薬学総合研究科 大学院生)
取締役	河田俊嗣	(大学病院口腔健康発育歯科 矯正歯科 講師)
	本田康文	(大学院医歯薬学総合研究科 助手)
	河野信也	(大学病院口腔健康発育歯科 矯正歯科 研修医)
相談役	丹根一夫	(大学院医歯薬学総合研究科 教授)

事業内容

1. 器官培養による歯根膜再生術を応用した歯の冷凍保存
2. 歯の移植に関する歯の診断、治療、歯周組織再生、冷凍保存、再移植に関する研究開発と技術コンサルティング
3. 歯の再生医療に関するシステムの共同研究開発
4. その他(歯科医療機器の開発)
 - (1)新規歯面清掃器具の開発
 - (2)低摩擦型歯科矯正用ブラケットの開発と実証
 - (3)マグネット矯正器具の開発と実証
 - (4)消毒液の無害化処理方法の開発と実証
 - (5)審美的に優れた歯科金属材料の開発と実証